

令和4年10月～令和5年3月（令和4年度 No. 25～53）

26 市内巡回バスの充実について

<令和5年2月2日>

（匿名）

バス路線の見直し

市内を巡回するバス路線があったら良いと思います。例えば、
駅前→亀谷ロータリー→メガステージ二本松→市役所→ヨークタウン→駅前（逆回りも）
駅前→亀谷ロータリー→松工→竹根通り→城山近辺→ヨークタウン近辺→駅前（逆回りも）
郡山や福島のまちなか巡回みたいに100円で乗れたらとても助かります。

【下記の通り回答しました】

現在、市では路線バス、コミュニティバス、スクールバス及びデマンドタクシーを運行し公共交通確保対策を講じております。

しかしながら、モータリゼーションの進展により地域公共交通の位置付けが相対的に低下してきたことや、人口減少と少子高齢化等により、公共交通の利用者数は年々減少の一途をたどり、市の財政負担も増大しており、公共交通サービスのあり方が大きく変化している状況にあります。

そのような中、ご提案をいただきました「市内循環バス」の運行についてであります。市の財政負担等、総合的に考慮した場合には当面は難しい状況でございますが、今後の公共交通のあり方の一つとして参考とさせていただきます、引き続き、市民が利用しやすく持続可能な公共交通となるよう努めて参りたいと考えておりますので、ご了承賜りたいと存じます。

27 遊休農地と道の駅の活用について

<令和5年1月31日>

（匿名）

大地震前に桑畑が荒れ放題の場所にそばを植える話がありとても良いと思ったのですが、地震でなくなってしまい残念でした。二本松の観光発展の為荒れ放題の畑がどんどん増えている状況をなんとかしなくてはだめだと思います。もっと道の駅を利用してはどうでしょうか？

【下記の通り回答しました】

ご提案の内容にありますとおり、震災前は、遊休桑園を活用し「そばの里二本松」事業を推進しておりましたが、震災後は、放射性物質の飛散に伴い、農地土壌の放射性物質セシウムの吸収抑制対策を重視した耕作放棄地の伐採・伐根、土壌改良資剤及び野菜苗の購入に対し助成を行うことで、耕作放棄地の再生と安心安全な農作物の生産に向けた事業を推進して参りました。

そのような中、ご提案をいただきました件であります。今後の耕作放棄地の再生及び道の駅の有効活用の参考とさせていただきます、引き続き、市民が利用しやすく持続可能な道の駅となるよう努めて参りたいと考えておりますので、ご了承賜りたいと存じます。

28 高齢者温泉等利用健康増進事業利用券について

<令和5年2月1日>

（匿名）

二本松市高齢者温泉等利用健康増進事業利用券について

私は令和4年度までに3年受け取っておりますが、私個人の事でハダカで入浴出来ない理由があり利用券が使えません。年5000円とはいえ、夫婦だと一万円。もっと利用できる市内での飲食、買い物利用券として使えるよう、考えていただきたい。

各家庭で入浴か買い物、食事等選べるように。高齢者にとって岳までの交通(自分で運転は特に冬はしたくない)

【下記の通り回答しました】

当市の高齢者温泉等利用健康増進事業利用券は、高齢者が温泉等施設を利用することで、健康の増進や閉じこもりの解消を図ることを目的に作られた助成券となっておりますので、商品券や割引券等への用途拡充は難しいものと考えております。何卒、本事業の趣旨をお汲み取り頂き、ご理解賜りたいと存じます。

29 带状疱疹ワクチン接種の助成について

<令和5年2月3日>

(匿名)

高齢化が加速する市においても、お年寄りが安心して暮らせるまちづくり政策を切に求めます。

長寿に伴いその生涯を健康に暮らせる施策も必須です。その一つとしてまだ対象となっていない带状疱疹ワクチン接種の補助を是非取り入れて頂けないものでしょうか？高齢者は先々、体力低下、免疫力低下に伴い带状疱疹に罹患し易くなり、これを予防するため接種をしたいのですが高額です。全面的いし一部負担制度があればとても助かり受け易くなると思います。

P.S 肺炎球菌ワクチン補助等は他県に秀でて、全額補助の二本松市は素晴らしいです。

【下記の通り回答しました】

さて、带状疱疹ワクチン接種につきましては、現在、任意予防接種のため、助成は行っておりません。任意予防接種とは、個人が発症や重症化を防ぐために、本人の希望と接種する医師の責任と判断によって行われるものとなります。

また、带状疱疹ワクチンは、厚生労働省において、予防接種法に基づき行われる定期予防接種化を検討しており、定期予防接種となると、市の負担で接種することとなりますことから、今後の国の動向を注視して参ります。

30 指定ごみ袋の45ℓサイズの販売枚数について

<令和5年2月6日>

(匿名)

家の不用品を片付けて市のゴミ袋へ入れて出している中、どうしても特大サイズでなければ収まらない物があり購入しようとしたのですが枚数が多すぎて諦めてしまいました。あの大きさだとそこまで必要とする事はなかなか無いのもっと枚数を少なくして販売して頂く訳にはいかないのでしょうか。

できれば5枚とか10枚とか選べる様にしてもらえたらありがたいのですが。

【担当課で確認し、ご意見に対し礼状を送付しました。本件に関しては、安達地方広域行政組合で検討してまいります。】

31 県道二本松安達線(129号線)の切り通し(亀谷～郭内)のケヤキの伐採について

<令和5年2月6日>

(匿名)

いつも市政にご尽力いただき誠にありがとうございます。
切り通しの坂(亀谷～郭内間)ケヤキの樹について斜面に大木が成長しています。
落ち葉の量が年々多くなり、地元の方々が清掃していただいておりますが、とても大変だと感じています。
早めの伐採をお願いできないでしょうか。ケヤキは成長が速く、益々伐採が困難になると思われま
す。ご検討をお願い致します。

【当該箇所は県道の法面であるため、道路管理を行っている県の土木事務所へ依頼しました。】

33 消防団の寄附金の取り扱いについて

<令和5年2月7日>

(匿名)

杉田町に越してきて、4年目になります。こちらに来た当初からの疑問があります。
日頃から地区の消防団の方々には、地域を守って頂いている事を感謝しておりますが、年1回必ず来られる消防団への寄附が、何の為なのか？何にどのように使われているのか？なぜ領収書はないのか？疑問です。理由がわかった上での寄附は喜んでしますが、1家庭あたり3000円集めるというのは、かなりの金額になると思うのですが、他の地区でも同様なのでしょうか？以前から市内に住んでいますが、他の地区ではその様な寄附をしたことがありませんでした。今は市内の消防団が全てそうなのでしょうか？地区によって違うのであれば公平性にかけるのでは？と思ってしまう。

【以前にも同様の問い合わせをいただき、対応を行ってまいりましたが、「十分な説明を行うこと、強制はしないこと、領収書の発行に対応すること」等について徹底していただくよう、改めて市から消防団へ申し入れを行いました。】

34 (1)にほんまつ城報館の利用者増加対策 (2)学校給食費無償化について

<令和5年2月8日>

(作田 市川 公男)

1.にほんまつ城報館の利用者(観覧者)増加対策について

旅行業者への情報提供と情報紙の掲載やパック旅行の企画等への依頼を

- ①じゃらん ②楽天トラベル ③るるぶトラベル ④YAHOOトラベル ⑤JTB ⑥近畿日本ツーリスト
⑦日本旅行 ⑧阪急交通社

また、(一社)日本自動車連盟(JAF)の季刊誌・・・(全国版です)「JAF Mate」への情報提供による掲載依頼を。JR 東日本発行の月刊誌「大人の休日倶楽部」への掲載希望を。Etc・・・上記のような情報発信を積極的に行う必要があるのでは!!

2.学校給食費の無料化について

日本共産党二本松市議団は30数年前から給食費の無償化を要望していますが、これは絶対に実現してはなりません。子供の食は親の責任です。市教委は、当時から親の責任を理由として無償化を拒否してきたはずで
す。少子化対策に現金給付は良いとしても、給食費の無償化は絶対にやらないでください。

【内容を確認し、礼状を送付しました。貴重なご意見ありがとうございました。】

35 県道 30 号線本宮土湯温泉線～私道苗松 383 番地の道路の陥没について

<令和 5 年 2 月 15 日>
(浅川 神野 正文)

私はディサービスの送迎を行っています。
県道 30 号線 本宮土湯温泉線から私道苗松 383 番地に行く道路ですが、いたる所道路が陥没しているので送迎に大変苦労しています。安全に走行できる様に舗装してほしい。以前土木課にお願いしましたが私道の為、できないと連絡がありました。

【下記の通り回答しました】

私道の維持管理や舗装の施工につきましては、土地所有者が行うこととなっておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

なお、本市において私道を舗装する二本松市生活道路整備費補助金の制度(維持補修等の部分的な修繕以外)がありますので、ご案内申し上げます。

36 岩代公民館へのエレベーター設置について

<令和 5 年 2 月 10 日>
(匿名)

私は小浜在住の一人です。
無理な話と言われるのを承知でお願い申し上げます。
私は老人会で活動したり、童謡唱歌をうたう会など高齢者とのふれあいが多く、岩代公民館の二階を利用しております。階段の上り下りがきつく、活動を退会していく方が多くなりました。老人のための活動なのに残念でなりません。
そこをお願いですが、公民館にエレベーターの設備を導入してはもらえないか、御検討して頂きたい切にお願い申し上げます。

【下記の通り回答しました】

日頃より岩代公民館をご利用いただき心より感謝申し上げます。

さて、当公民館は昭和47年3月の完成以来、岩代地域の中心的な公民館として皆さまにご利用いただいております。

ご意見いただきましたとおり、当公民館の主要施設は2階部分に集中し、施設利用者のうち高齢者が大半を占める中、階段の昇降や荷物の搬入などご不便をお掛けしている状況でございます。

しかしながら、市内の他の施設においても、移動手段が階段のみの施設が大半を占めている状況にありますことから、今後は、市の全体的な整備計画のなかで検討して参りたいと考えておりますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

37 本町の振興について

<令和 5 年 2 月 9 日>
(匿名)

<<人を呼び込める町を作してほしい!!!>>

18 歳まで二本松市ですごし、社会人になり、いつか二本松に帰ろうと考え、昨年二本松に家を建てました。現在 41 歳です。年々、本町が空洞化していくのを、帰郷する度に、悲しく思っていました。古い建物も多く、家を建てるにあたり、本町は荒廃しているのに地価も高く、これでは若い人は二本松で何かしようにも、魅力はないと感じます。

現在、市政を担っている方々は、現在の本町の状況をどう考えておいででしょうか？二本松が誇るお祭りも、個人的にこの先の担い手が続くのか、本気で心配しています。（←自分が帰ってきた理由の1つ）
老朽化した無人の店舗を壊すための補助制度を作る、使える建物は商売をおこす人に安く貸せるようにする、電柱を地下に埋めて外観を整えるなど、大胆な改革をする必要があるし、とうにその時期をすぎてはいませんか？（←具体的に何か施策をとっているならもっとアピールが必要。）

【内容を確認し、礼状を送付しました。貴重なご意見ありがとうございました。】

39 (1)市内公共交通の充実(通院・買い物に利用できるバス、タクシー) (2)医師確保 について

<令和5年2月10日>
(匿名)

これからの二本松を考えました。私は高齢者です。おばあさんです。
まず、第一に考えてもらいたいのは、バスの便と医療機関です。
市役所へ行くバスが、塩沢からの便で、しかも1日5便でとてもこれでは不便すぎます。みえますと、二本松病院前を通過したバスは、バイパスを上り、市役所方面に向かっています。だから、これを市役所前バス停まで1区間延ばしてもらいたい。
それから、あと5年、10年すぎたら今開業している市内のお医者様は、歯科医も含めて高齢者になって、おやめになる先生も多々おいでになると思います。今でも、外来での待ち時間は平日でも2~3時間かかります。とてもこの状況では医療機関の状態は最悪になると思います。現在でも市内での出産は不可能なものですから、もっと考えてもらいたいです。個人の先生におまかせしないで市営の病院や外来専門の開業医を雇用して、各所に配属させるなど考えてほしいです。
とくに、眼・耳・産婦人科など、内・外科以外が医者不足の様な気がします。又、柗記念病院に行くシャトルバスも、もっと安達方面へ延ばしてもらいたい。高齢者の運転免許更新をやめさせるなら、こういう「足の便」がよくないと思いと無理です。安達駅からJRに乗り二本松駅で下車し、駅前のセブンイレブン前でシャトルバスを待つ人もいます。せめて安達駅あたりまで延ばしてもらいたい。あのエリアは人口増加中ですから、市から記念病院に補助金を差し上げて下さい。ついでながら通院バスの市営化も考えてください。小型バスで充分ですから、200円均一位でどこの病院でも乗降可能なバスを実施して下さい。これが安心の第一歩です。
又、朝の3時過ぎにタクシーが呼べない。これも急を要す時は救急車に頼るしかない。この状況を放置して行政指導をしないのは不思議です。これも考えて下さい。

【担当課で内容を確認しました。貴重なご意見ありがとうございました。】

41 市内の産婦人科設置について

<令和5年2月13日>
(匿名)

二本松市活性化のため、日々のお仕事ありがとうございます。
物価上昇による家計圧迫の対策として子ども1人につき3万円の支援など大変ありがたく感じております。「子育てをしやすいまちづくり」のために是非とも「安心して出産できる産婦人科」が市内に設立されたらとても心強いです。
2人目、3人目となると上の子のこともあり、市外の病院に通院すること、いざ陣痛がきたときに病院へ行くこと大変なことや不安なことがたくさんあります。

よろしくお願いいたします。

【内容を確認し、礼状を送付しました。貴重なご意見ありがとうございました。】

42 育児に対する意識(男性の育児参加)について

<令和5年2月13日>

(匿名)

子育て中の母親です。妊娠中から市役所のみなさんには大変お世話になり感謝しております。しかし、違和感を覚えることがありました。両親学級に行くと夫はほめられる。妊娠中の家事を夫がやっていると話すともめられる。育休取得予定の男性がほめられている現場も見ました。これは女性がやって当たり前という固定概念があるからではないでしょうか？出産後もお風呂担当が夫だと話すとき「それはお母さん本当助かると思うよ。お父さんよくやってる」とほめられていました。夫は私を助けるためだけではなく、私と同じく「親」だから育児をしているのです。母乳を出す以外は男性でもできます。男女平等とはほど遠い現実に驚いています。行政側が「女性がやって当たり前、手伝う男性はえらい」というメッセージを発信してしまっているのはいかがなものでしょうか？

「育児＝女性ではない。男性もやって当たり前」という空気を作ってほしい。切に願います。

【担当課で内容を確認しました。なお、両親学級等で男性に声かけすることで育児に積極的に関わっていただきたいとの思いがあり、このような対応を行ってまいりました。今後の対応について参考とさせていただきます。】

43 二本松市民交流センター職員の勤務態度について

<令和5年2月14日>

(匿名)

市民交流センターについて

長年います職員(男、女)が仕事をしていません。毎日スマホ、お茶タイムばかりで、受付対応も怠ける事も幾度も、施設周りの管理もしません。いくら第三セクターといっても税金の無駄使いと思っております。何卒改善してください。

【担当課で内容を確認しました。改善に取り組みます。貴重なご意見ありがとうございました。】

44 市道広瀬・夏刈線の道路拡幅要望について

<令和5年2月15日>

(上太田 本田 郁夫)

小生のお願いの一言

九十三歳の私が出る事ではないが、上太田地区内の広瀬・夏刈線の改良工事について5年前にもお願いして一部始めたようでしたが其の後何の音さたなし年々、増々車社会になって通勤にも事かき又、高齢化も進み支障来して居ます。市政もお金の面でも困って居るとは思い、何とか工面して一日も早い改良工事を進めて事故ない事を申しのべて私の事業はこれにておわりです。市長さんには十分体に気を付けて市政よろしくお願いいたします。

【担当課で電話・訪問し対応いたしました。】

46 (1)高齢者温泉等利用健康増進事業利用券について (2)歩道の安全確保について

<令和5年2月16日>
(匿名)

高齢者温泉利用券なのですが、温泉券じゃなくて買い物などにも使える券だといいいのですが、なかなか高齢になると利用するのが難しいです。どうかお考えください。

また、歩道を歩く際、段差があってあぶないです。転んで骨折したりして、そして、自転車がわかもの顔で歩道を走っていて歩行者の方がよけている状態です。これも注意です。よろしくお願いします。

上記の温泉についてですが食事がどこもよくないです。ましてや高いお金をはらって自分でフンをひくなんて残念です。

【担当課で内容を確認しました。貴重なご意見ありがとうございました。】

48 馬洗川溪流の倒木やごみについて

<令和5年2月28日>
(匿名)

毎日通勤に利用していますが、台風でこわれた護岸工事は終わったのに、長くそちらはやっていたにもかかわらず馬洗川溪流の方は木が倒れたままだったり、流れてきた物がゴミとして残っていたりしてとても溪流とはいえない状態をずっとしています。毎日通っているとすごく気になりますし、このままでは馬洗川溪流とはいえないと思いますので元のきれいな川になるように整備してほしいです。そうすれば観光名所としてちゃんと案内が出来ると思いますので、よろしくお願いします。

【下記の通り回答しました】

馬洗川溪流の維持管理につきましては、福島県の二本松土木事務所が所管しております。そのため、ご提案いただきました内容につきましては、福島県二本松土木事務所に対して、状況確認を依頼させていただきました。

49 (1)保育施設の通園バスの安全点検 (2)にほんまつ城報館の収支に関する広報

<令和5年3月9日>
(匿名)

(1)昨年、全国で(二件あった記憶がありますが)幼稚園バスで置き去りにされ、幼稚園児が亡くなる事故があり、その後都道府県で再度点検が行われ、郡山市長自ら保育園、幼稚園に視察に行ったとニュースでみましたが、二本松市長も安全を自らの目で確認してほしいです。

(2)にほんまつ城報館がどれほどの収支があり支出はどのくらいで、税金が毎月いくら使われているのか、広報にほんまつに掲示してほしい。あれほどの大きな建物を使ってどれほどの税金が毎月使われているのか知りたい。

【下記の通り回答いたします。】

(1)送迎バス園児置き去りを受け厚生労働省から実地調査の依頼があり、緊急点検を行いました。

(2)当該施設に限らず、他の公共施設も含め全体として決算を公表しています。個別のお問い合わせがありました場合には、情報開示の対応は可能です。

51 茶園一丁目地内の工事について

<令和5年3月13日>
(茶園 杉内 和子)

私は成田4区に住んでいます。2月のある朝、ザザー ザザー(竹をなぎたおす音でした)という聞きなれない音が聞こえ、驚いて外に出ました。ハナミズキ通りを通過して音の正体がわかりました。ハナミズキ通りから作田に抜ける道が出来るとは下成田まちづくり構想図を見ていたので、いつかは出来るものと思っていましたが、工事開始等については隣組の方々も知りませんでした。知人は、道路が出来て公園もでき宅地にもなるんだよ…ということを聞いてさらに驚きました。すでに完成図などできての工事開始とは思いますが下成田に住む住人は知りません。下成田まちづくり広報紙などを通して知らせてほしいと思います。ハナミズキ通りには3月8日時点で工事の標識等は設置していません。

【市の事業ではなく、民間事業で実施していたものでした。担当課で訪問し、ご説明いたしました。】

52 花壇の整備について

<令和5年3月13日>
(匿名)

公園の近くに住民者ですが、ここ1~2年、いやコロナがはじまった頃から、花壇に花がなくさみしく思います。近くの保育園、幼稚園、学童保育の子の利用も多く、子供にたくさん利用される公園です。お花を見たり、触れたり、とても情操教育にいいと思いますが、お花がなく、とても寂しく思います。又、二本松駅前の花壇も雑草がしげり、観光で二本松を訪れる人々が二本松をどのように感じ帰られることかと思いつながら散歩しています。自主的に協力してお役にたたいけど…と。又、ふるさと村には季節の花もあるようですが、住宅地近くの子供が多く利用する公園ほどきれいに花を植え、子供にやさしい、いやされる公園づくりに力を入れてほしいと思います。よろしく願いいたします。

お手伝いしたいとも思います。どのような形でお手伝いしてよいか考えます。

【下記の通り回答しました】

市内各公園等につきましては、市並びに地元行政区や団体様などからのご協力を賜り、維持管理をおこなっているところです。

頂戴いたしましたご意見を踏まえ、今後の公園等の維持管理を行って参りたいと考えております。

また、「公園ボランティア」の募集も随時行っておりますので、ご希望の場合は、都市計画課までご相談いただけますと幸いです。

<参考>

公園ボランティアの活動内容は、次に掲げるとおりです。

- (1) 公園等の清掃、除草、草花の植栽等美化に関する事。
- (2) 公園等の樹木(低木)の剪定及び手入れに関する事。
- (3) 公園等の自然保護に関する事。
- (4) その他公園ボランティア活動に関する事。

※用具の貸出や剪定枝の処理など、市が支援を行うことも可能です。

53 観音丘陵遊歩道の柵の修繕について

<令和5年3月22日>
(油井 服部登代子)

私事ですが、体力維持のために観音丘陵遊歩道を利用させていただいております。秋は落ち葉が掃か

れ、冬季の除雪や、年間を通じての草木の除去など年間を通じ路上が管理されており、利用する者として感謝しているところです。

先日、観光地における「柵の老朽化による転落死」の発生があり、遊歩道の「柵」をみたところ、久保丁坂の上の遊歩道の橋部から一般市道の出入り口の間柵が、腐食のため支柱との接続部が数箇所外れておりました。柵の外側との高低差があり危険と考えお知らせいたしました。ご検討ください。

【下記の通り回答しました】

ご指摘ありました、遊歩道の「腐食した柵」について現地を調査しましたところ、危険な状態だと確認いたしました。現在修繕を依頼しておりますので、準備が整い次第早急に着手いたします。